

第4回定例会 予算決算委員会（全体会） 会議録

日 時 令和7年12月18日（木曜日）

午前10時54分開会、午前11時9分閉会

場 所 第1委員会室

日 程

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 審査内容

議案第118号 令和7年度土浦市一般会計補正予算（第5回）

第1表 歳入歳出予算補正歳入全部

4 閉 会

出席委員（24名）

委員長	下村 壽郎
副委員長	奥谷 崇
委 員	竹内 裕
委 員	寺内 充
委 員	古沢 喜幸
委 員	吉田 千鶴子
委 員	海老原 一郎
委 員	篠塚 昌毅
委 員	小坂 博
委 員	鈴木 一彦
委 員	平石 勝司
委 員	今野 貴子
委 員	島岡 宏明
委 員	勝田 達也
委 員	目黒 英一
委 員	矢口 勝雄
委 員	福田 勝夫
委 員	平岡 房子
委 員	根本 法子
委 員	田中 義法
委 員	滝田 賢治
委 員	吉田 直起

委 員	菅井 歩美
委 員	柳澤 健二

欠席委員（０名）

説明のため出席した者（７名）

市長公室長	山口 正通
総務部長	塚本 浩幸
保健福祉部長	水田 和広
こども未来部長	真家 達成
教育部長	加藤 史子
議会事務局長	櫻井 良哉
財政課長	瀬古澤 時人

事務局職員出席

次 長	小野 聡
係 長	津久井 麻美子
主 任	岩松 英統
主 幹	高橋 陽平
主 事	古宮 英剛

傍聴者（０名）

○**下村委員長** ただ今から予算決算委員会を開会いたします。本日、追加議案として上程されました。議案第118号令和7年度土浦市一般会計補正予算（第5回）のうち、歳入についての審査を行います。この全体会での質疑は、歳入についての質疑のみでお願いいたします。歳出については、各分科会において審査をお願いいたします。また、各分科会終了後、予算決算委員会全体会を開催し、結論をまとめますので、よろしくお願いします。早速審査に入ります。サイドブックスは、本会議、令和7年第4回定例会、事前配付資料フォルダの議案第117号から123号を御準備願います。それでは、議案第118号令和7年度土浦市一般会計補正予算（第5回）第1表歳入歳出補正歳入全部を議題といたします。執行部より御説明願います。

○**瀬古澤財政課長** それでは、私のほうからは今回の補正予算の歳入につきまして議案書を使って御説明をさせていただきます。議案書は18ページをお願いいたします。第1表歳入歳出予算補正の歳入でございます。今回の歳入の補正予算では、当初の補正予算に見込めなかった事業費などの財源としまして、16款国庫支出金は国庫補助金の増などにより3億9,242万円の増、17款県支出金は、県交付金の増により21万7,000円の増、20款繰入金は、基金繰入金の増により3億468万8,000円の増と、合計で6億9,732万5,000円を増額計上しまして、総額を628億1,903万5,000円とするものでございます。個々の内容につきまして御説明いたします。22ページをお願いいたします。今回の補正予算の主なものにつきましては、物価高対応の国の経済対策の一部に関する補正予算でございまして、そのほかは国の人事院勧告による人件費の増に伴う歳入の増額補正となっております。人件費増に伴う歳入の内容につきましては、簡潔に御説明をさせていただきたいと思っております。それでは、上から説明をさせていただきます。16款国庫支出金、2項国庫補助金につきましては、合計の補正額欄にございますように、3億9,184万6,000円を増額計上するものでございます。1目総務費国庫補助金は、市民課のマイナンバーカード受付等事務に関しましては、今般の人事院勧告により、会計年度任用職員16名分の報酬等を増額計上しておりまして、特定財源としまして256万4,000円を増額計上、2目民生費国庫補助金につきましては、こちらは、先日閣議決定されました国の強い経済を実現する総合経済対策に位置付けられた物価高対応子育て応援手当に関する予算を今回の追加補正で計上しておりまして、その財源となります説明欄に記載しております物価高対応子育て応援手当支給事業費補助金と事務費補助金の計上でございます。こども家庭庁からは市町村においては、年内に予算を確保し、できるだけ速やかに支給できるよう準備を進めてほしい旨の通知がありましたことから、当議会の補正予算に追加で増額計上したものでございます。事業の内容としましては、本年9月分の児童手当の対象となる0歳から高校3年生年代の18歳までの子供のほか、本年10月1日から令和8年3月31日までに生まれた新生児なども含め、対象となる子供一人当たり2万円を支給するというもので、本市の対象世帯は約1万2,000世帯、対象児童数を約1万9,000人と見込んでの事業費計上となっております。支給のスケジュールにつきましては、既に児童手当を受給する世帯は申請不要としまして、2月中旬頃を予定に一斉支

給、その他の対象者は申請により順次支給できるよう進めていくもので、説明欄1項目めの事業費補助金につきましては、給付金に充てられる財源、説明欄2項目めの事務費補助金につきましては、業務に携わる職員の時間外手当や支給に際しての事務費に充当される財源となりまして、それぞれ歳出事業費の全額に充当されるものでございます。4項国庫交付金につきましては、合計の補正額欄にございますように、57万4,000円を増額計上するものでございます。こちらも総務費国庫補助金と同様に、それぞれ人事院勧告による会計年度任用職員の報酬等の増額補正に伴う歳入の増でございまして、2目民生費国庫交付金は妊娠期から子育て期にかけての総合相談支援や、出産、育児に係る伴走型相談支援に対応する会計年度任用職員6名分の報酬等に充当される重層的支援体制整備事業交付金、3目衛生費国庫交付金は、生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、必要な支援を行う乳児家庭全戸訪問事業における会計年度任用職員1名分の報酬等に充当される子供子育て支援交付金の増額補正でございます。4項県交付金につきましては、合計の補正額欄にございますように、21万7,000円の増額計上するもので、こちらはそれぞれ国庫交付金で説明いたしました子育て支援等に従事する会計年度任用職員の報酬等の増額分に充当される県分の財源でございます。20款繰入金、2項基金繰入金、1目財政調整基金繰入金につきましては、今回の一般会計補正予算では、人件費の補正増が要因となりまして、財源に不足が生じておりますことから、その不足分に対しまして、財政調整基金から3億468万8,000円を繰り入れるものでございます。以上が一般会計補正予算（第5回）の歳入の内容となります。よろしくお願いいたします。

○**下村委員長** ありがとうございます。それでは、委員の皆様、御質問はありますか。

○**篠塚委員** 確認させていただきたいんですが、児童福祉費補助金の物価高騰対応応援手当なんですが、令和8年3月31日までが対象ということでよろしかったですか。

○**瀬古澤財政課長** 対象となる子供に関してはそういう形になります。

○**篠塚委員** 3月31日までに生まれた子供ということですか。4月1日生まれまでは学年は一緒になると思うんですが、その辺はどのようになっているのでしょうか。

○**細野こども政策課長** ただ今の質問につきまして、お答えいたします。国の実施要綱によりますと、令和8年3月31日まで出生した児童の児童手当受給者ということになっておりまして、児童手当につきましては、出生した翌月が該当になっております。翌月から該当になっておりますので、3月31日までに出生した方ということになっております。よろしくお願いいたします。

○**海老原委員** 物価高対応の国の補正予算が決まって、物価高対応の中で、子育て応援はここに入ってるんだけど、それ以外にお米券などの食品高騰への支援、それから水道料金の減免などの家計支援、電気・ガス代への支援、この補助金はいつ頃来るのでしょうか。

○**山口市長公室長** ただ今海老原議員から御案内がありましたとおり、先日、12月16日、おとといですかね、重点支援地方交付金、こちらは国のほうでいいますと2兆

円、これが計上されました令和7年度の補正予算のほうが成立してございます。これに伴いまして、本市への交付限度額というものも示されました。本市への交付限度額は11億4,165万2,000円となったものでございます。この使い道でございますけれども、議員御案内のとおり、お米券の話が出ていたりとか、それからプレミアム付き商品券の発行などそういったものが想定される推奨メニューということで、国から推奨メニューを示されてございます。今後、本市といたしましては、どのような事業に取り組むのかということも含めまして、今後議会のほうに、また補正予算のほうを提出させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。以上でございます。

○海老原委員 なるべく早く対応をお願いします。

○奥谷副委員長 確認をさせてください。先ほどの児童福祉費補助金の子育て応援手当ですけれども、これ今議会で議決をすると。お金のほうは、国からどのタイミングで入ってくるのかということと、歳出にも関係があると思うんですが、その給付事業をいつから早ければスタートできるのかを確認させてください。

○瀬古澤財政課長 交付金の歳入時期につきましては現在どの時期かというところ、詳しいタイミングにつきましてはまだ通知がないので詳細を今確認中でございます。また、支給月につきましては今定例会で議決をいただいた後、最速で2月中旬頃からの支給が開始できるというような見込みで進めてまいりたいというふうに考えております。

○福田委員 確認をしたいんですが、先ほどの山口公室長の報告で、補正予算、いわゆる事業費ですね、国のほうから11億4,500万円支給されるということでいいんですね。

○山口市長公室長 正確には11億4,165万2,000円ということでございまして、これは事業を行えばこの金額を上限として交付がされるというものでございます。以上でございます。

○福田委員 使い道については、これから検討するということですね。

○山口市長公室長 おっしゃるとおりでございまして、今情報収集に当たっておりますけれども、県内他市町村が何をするのか、今限度額が示されたばかりですのでまだ承知をしてございません。新聞報道等によりますと、全国的には先ほど御案内しましたように、現金を給付している所あるいは商品券を交付する所、プレミアム付き商品券を発行する所、お米券を発行する所というふうな形で分かれているようでございますけれども、今事業を何にするかということは今協議中ということでございます。以上です。

○下村委員長 ほかにございますか。

(「なし」という声あり)

○下村委員長 ないようですので、それでは賛否を確認いたします。この予算の歳入について、賛成とする方は挙手を願ひます。

(全員挙手)

○下村委員長 議案第118号の第1表歳入全部については、全員賛成でございまして。それでは、委員長報告に盛り込みたい御意見等はございますか。

(「なし」という声あり)

○**下村委員長** 御意見もないようですので、それではこの後、各分科会終了後、再度予算決算委員会全体会を開催し、委員長報告書の取りまとめを行いますので、よろしくお願いいたします。これにて予算決算委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。